

# 不便から安心へ（分娩）

医療機関の連携体制が、便利をそこなわずに  
より高度な産婦人科医療を提供します

産婦人科医の絶対数不足が社会問題化している日本。今年の4月から、勝山で唯一である福井社会保険病院の分娩機能が休止となり、出産に関わる不安が市民の間に広まりました。

この深刻な問題を乗り越えるために、福井社会保険病院と福井大学医学部附属病院の産婦人科が「一つの機能体」として連携をとり、出産に関わる不安解消に向けて動き出しました。

この医療機関の連携体制が、どのように妊婦らの不安解消などにつながるのかを、両産婦人科の取材を通してお伝えします。



誕生した大切な生命を、高機能の保育器で守る  
(福井大学附属病院産婦人科撮影)

## 産婦人科医の減少に妊婦が困惑

他県では、妊婦さんが医療機関をたらい回しにされた末に死産に至る事件が起きています。産婦人科医の絶対数が不足し、産婦人科医の廃業も増加する中で、妊婦さんは、新しい命の誕生を守るために産婦人科探しに懸命になっています。

幸いなことに、福井県内では、このような痛ましい事件が起きてはいませんが、今後起きないという保証はありません。

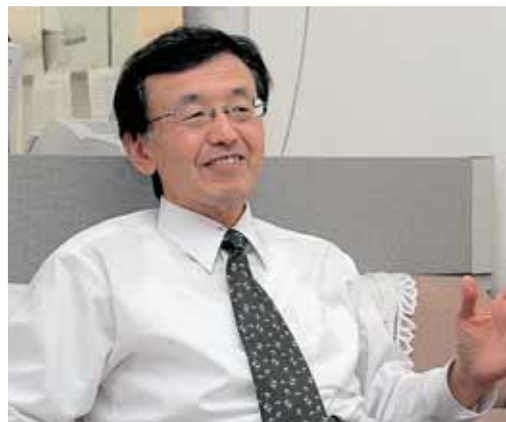
このような状況の中、福井社会保険病院の分娩機能が、医師の減員によって休止することになり、奥越住民に不安が広がりました。これを重大に受け止め、福井社会保険病院と福井大学病院が従来の体制を打ち破り、問題解決のための新たな体制を整備しました。これにより福井社会保険病院に通院することで、便利さをそこなわずに高度医療が受けられることになりました。

## 福井大学病院の取り組み

福井大学医学部産婦人科では、今まで異常分娩のみを取り扱ってきました。しかし、このたびの連携に伴い、福井社会保険病院で健診を受けた妊婦さんの正常分娩にも対応することになりました。

奥越地区住民の出産については、全国的にも高い評価を受ける同大学の最高レベルの産婦人科医療機能での対応が可能となり、これまで以上に安心な分娩が保障されます。

「福井社会保険病院からは、たいへん詳しい診療報告書が届きますので、それを読めば十分な処置がとれます。緊急の場合は、私も福井社会保険病院へ向かいます。それまでの間、福井社会保険病院で手厚い処置を受け、安全が守られるのです。」と福井大学医学部小辻教授は語ります。



高度医療について語る福井大学医学部小辻文和教授



医療連携の利点について語る福岡哲二産婦人科部長

## 福井社会保険病院の役割

奥越地区の妊婦の外来診療を行います。妊娠26週の超音波検診や妊娠36週以降の健診および異常時の診断は、福井大学医学部産婦人科で行います。

また、大学病院で分娩や手術をした後の患者の健康管理等は、希望があれば福井社会保険病院で対応します。

福井社会保険病院に通院する患者さんからの突発的な緊急対応は、全て受け入れられるよう、同院内の看護部や救急部などの内部体制の整備を図りました。

福岡部長は、「この連携体制のもと、当病院を大いに利用することで、他の産婦人科の過密状態解消や医療サービスの低下防止にもつながります。」と産婦人科医療への意識の変革を訴えます。

連携体制をスタートして半年。まだ冬期間を経験していない同制度ですが、冬場の除雪など自治体の強力な支援も成否の鍵を握ります。

健康長寿課 ☎87・08888

## 税務課からのお知らせ

# 不動産等公売について

勝山市では、市税の滞納により差し押さえた越前大仏に隣接する不動産等について、公売することになりました。管理運営会社においては、財産処分するなど納税の努力をしていただけてきましたが、今後、納税の見込みがたなくなりましたので、滞納整理による法的手続きをとることになりました。

## 新しいまちづくりのかたち

# 勝山まちの駅ネットワークが始まりました

11月1日、市民活動センターをキーステーション（中心的なまちの駅）として、本町商店街の12か所の店主の力がたがにご協力をいただき、勝山まちの駅ネットワークを開始しました。

まちの駅にはひと休みできる椅子があります。トイレが使えます。まちのマップもあります。そしてなによりおもてなしの心があります。皆さんもシンボルマークと「のぼり」を目印にまちの駅めぐりしてみてください。

勝山のまちの駅は今後市内全域に拡大していきますので「やってみよう」というかたは商工観光課までご連絡ください。

商工観光課 ☎88・8105



「まちの案内人」によるおもてなしの様子



「まちの駅」の看板を受け取る駅長のかたがた

「まちの駅」は東京のNPO地域交流センターにより考案され、現在全国1200か所以上で展開しています。まちなかを歩いていて、ちょっと休憩したり、トイレに寄ったり、道をたずねたいな、といったことはありませんか？ そんなときに役に立つのが「まちの駅」です。特別な建物を造らなくても今あるお店や施設の皆で「おもてなし」をしよう！ まちの駅はそんな声から生まれました。



## 越前大仏



公売物件	1. 土地▶宅地、山林、雑種地	34,136.91㎡
	2. 建物▶宝物殿（五重塔、九龍殿）、講堂等	4,822㎡
	3. 償却資産▶九龍壁、日本庭園等	
見積価額	一括して35億円	
公売保証金	3億5,000万円	
入札期間	11月16日（金）～11月27日（火）	
問 税務課	☎内線241・242	